

様式 2

平成22年度 第3回安曇野市児童館・児童クラブ運営委員会 会議概要

1	審議会名	平成22年度第3回安曇野市児童館・児童クラブ運営委員会
2	日 時	平成23年2月14日 午後3時から午後4時30分まで
3	会 場	穂高健康支援センター 会議室
4	出席者	小林委員、片桐委員、市川委員、保崎委員、種山委員、永塚委員、 鹿川委員代理上角委員、内田委員、三澤委員、森田委員、高柳委員、塩野委員、 三原委員、浅川委員、百瀬委員、小川原委員
5	市側出席者	渋田見児童保育課長、堀井児童係長、百瀬主査
6	公開・非公開の別	公開
7	傍聴人	0人 記者 0人
8	会議概要作成年月日	平成23年2月24日

協 議 事 項 等

- 1 会議の概要
 - (1) 開 会
 - (2) あいさつ
 - (3) 会議事項
 - ① 平成23年度児童館・児童クラブの変更点について
 - ② 平成23年度児童クラブ入所児童の受付について
 - ③ 児童館アンケート結果について
 - ④ その他
 - (4) その他
 - (5) 閉 会

①平成23年度児童館・児童クラブの変更点について

- ・ 条例、要綱の変更について事務局から説明

条例に堀金児童館を追加します。事務室、遊戯室、図書室、自習室、育児室、児童クラブ室を設置します。要綱に豊科東小児童クラブを追加し、三郷小空き教室の位置を三郷小学校内へ、堀金児童クラブを公民館から児童館へ改正します。

豊科東小児童クラブについては、上川手児童館建設検討会において、放課後の児童の居場所を確保したいという目的を持ち、児童クラブを主体とすることが適当である、という結果になっています。

地域に根ざした学校運営や将来の空き教室の利用を見据えての学校との連携を図りながらの児童クラブの運営をという検討結果がでています。建設場所については、学校敷地内に整備するのが望ましいと平成21年8月21日に市長に報告をしています。施設整備係にて設計・予算の確保を進めてきました。児童クラブを学校の敷地内に建てることは、法的に困難であるということから、特別支援学級ということで教育委員会にて建設しています。3月11日に完成。学校側では、特別支援学級ということでスタートし、4、5月は教室の利用状況をみながら、児童クラブとして空き教室を利用させていただくということで、6月頃から準備をし始め、7月から児童クラブをスタートさせていく予定です。

- ・ 長期休業の取り扱いについて

春夏冬休みに土曜参観、運動会の振替休日と教育課程の休校日を長期休業に含めるという形に変更したいというものです。20、21年、今年もそうですが、要望が多かったということです。承認されれば、3月の説明会で周知いたします。

会長：このように決定します。

②平成22年度児童クラブ入所児童の受付について

資料3により説明 637名

会長：希望される子どもたちが入れるような努力をしていただきたい。

③児童館アンケート結果について

事務局：説明

委員：構成の仕方について、Q5の下にQ5の文字を入れたらどうか。文字をまとめる時は、ある特殊な意見はもう少し整理して欲しい。

委員：子どもに対して死角があるような気がする。とあるが、いつもいると分かりにくいのが、教えてもらえてありがたい。

委員：運営委員会に出す前に、担当者会において「児童館で解決できること」、「予算の問題」、「利用者に理解していただくこと」など分けられると思う。アンケート結果を職員の中で今後どのように生かしていくのか、という段階がないと、アンケートがもったいないと思う。今回のまとめ方だと利用者との信頼関係がうまくいかないと思う。アンケート結果を出すときは、段階を踏んで出してもらいたい。

事務局：載せてあったものを示しただけだが、まとめ方が他にもあったと思います。

事務局：アンケートについては、真摯に受け止めて、改善していくものは改善していきたいと思います。

委員：運営委員会に出すことはともかくとして、出された意見は児童館に対してはきちんと言うべきです。利用者に対して丁寧な対応は必要です。

委員：死角があるといわれたが、建物的に入り組んでいるため職員の目が届かないところがあります。このようなことが進むと、気持ちの面でのホラーも薄れていくと感じます。何らかの方法で考えていかななくてはいけないと思います。参考にさせていただきます。

委員：複合施設になっています。トイレについて記載がありましたので、施設担当者に伝え水道の修理ですとかスリッパのことなど来年度直せるところは直すということです。

独自にアンケートをとっています。どのように噛み砕いて伝えたら良いのか難しいところがありました。生の声ということで職員に伝えたこともありました。なかなか噛み砕いて反映させていくことは難しいことですが、ここで出された言葉は管理運営に反映させていきたいと思います。

委員：子どもが利用しやすいようにと考えていますが、角度を変えると規制が多すぎるとか、保護者と一緒であれば使ってもいいのではないかなど、視点を変えるにはありがたかったと思いました。

いろいろな方の意見を聞けるということは良いことですが、それぞれの児童館がストレートに出てくると、違和感があります。担当者会で良く話してから運営委員会に出すことにしたほうが良かったと思います。子育て支援では子供さんが小さいので遊具は充実させたいが、予算のことを考えるとなかなかという部分があります。

課長：アンケートに係わるご意見ありがとうございます。こちらにしましては配慮が足りなかったと思います。先生方には大変申し訳なかったと思います。公表する場合はグラフと考察部分のみとしたいです。

また、児童館の中で反映させていただければと思います。

会長：担当者会では、こういうアンケートがあったと話をさせていただき、資料として出すときに児童館の名前がなければ、全体的な意見として受けられるのかと思います。

その他にうつります。2年間委員をやってきた感想をお願いします。

委員：こどもが下校後安心していられるということが、とても大切なことです。充実させていただきたい。

わいわいランドの日は、うれしさと子どもたちの目つきが変わると言われています。こういうことだと親御さんも安心して勤められます。前向きに広げていっていただきたい。

委員：施設のことも大事だが、家庭で子どもを見るということの大事さを忘れてはいけないと話してきました。しかし、ここに出させていって群れになって遊ぶという場が家庭では得られないということもあって親御さんの働きというだけでなく、希望しているのかなと思う機会になりました。

今日の話の中で感じたことは、希望がこれだけあるのだから館で無理をして受け入れなければならない状況になっているので、人的手立てをして危険の無いように子どもたちが目的を果たせるようにお願いします。

委員：いろいろ考えさせられ、支えられました。どういう状況で育てていくのか、またどう子どもに育てたいか。どういう親を育てたいのかというビジョンを持った上で、児童館・児童クラブというものがあるべきなんだろうなということを思いました。

学校でもアンケートをとりますが、腹の立つこともあります。一方率直に意見を言うてくださる方はある意味、よく見ていてくださる方なので、少しでも変われば変わったところを見ていてくれます。

率直に受け止めながら、出来るところから手を付けていきたいと学校では思っています。

委員：昨年までは児童クラブに子どもを預かってもらっているだけでしたが、運営委員会に参加させていただき先生たちの苦勞が分かりました。手伝えることがあればしていきたいです。

委員：私は預ける側でしかないですが、皆さんのがんばりを見てありがたいことだと思いました。

預ける側からしたら、要望はつきません。アンケートに出されたことで児童館・児童クラブが少しでも

良くなれば良いと思いますので、できることからやっていただきたいと思います。

委員：念願の児童館がオープンということでうれしく思っています。児童クラブの子どもたちと自由来館の子どもたちとの兼ね合いが難しくなってくると思います。児童館に遊びに来て良かったと思えるようにしていきたいです。

委員：うちの子は4年生からは、自宅に帰ってくることになりましたが、3年間みていただいた先生方に感謝することがいっぱいあります。児童館祭りを手伝いましたが、子どもたちの楽しむ姿を見てとても幸せな気持ちになりました。児童館はそれぞれのカラーがあってやっているの、アンケートを書いた方は、慣れないところで、印象を持ってしまったと思います。アンケートをいかせるよう、いい方向に動いていただければと思います。

委員：児童クラブの需要があるということです。行政側はそれに答えるよう整備をしていかなくてはいけないということを感じています。予算のないところを工夫して、お子さんを預かっていかなくてはと、児童館は3年目ということで、だいぶよそから遊びに来ていてということで、人数も増えてきました。アンケートにあるように要望がありますので答えていきたいと思います。

委員：うちの子は2年目になります。児童館では楽しく遊んでいます。先生方にも優しくしていただいています。母親から希望がありますが、出来ることは先生方も大変だと思いますが、聞いてもらえたらと思います。

委員：話を聞かせていただき、学校でもアンケートをしましたが、意見を見合う中で重い雰囲気になったことがありました。今年は2点アンケートで補足をさせていただきました。1点はこのアンケートで子どもたちが良くなるということで、私たちは活用したいということを入れていただければありがたい、もう一つは子どもたちが良くなるには学校と保護者が必要でその立場で、と申しましたらアンケートの書く内容が変わりました。筋道が見通せるようなアンケートが出てくるようになりました。改善すべき点を明確にまとめてお便りをしました。今日の話を経て児童館が、あるいはそこに通う子供さんたちが良くなるという方向でアンケートがいかされるとい話を伺いました。

事務局：この運営委員会が立ち上がり4年経ってやっと運営内容について検討できるようになりました。児童館は人と人のふれあいの場所です。そういう面では児童館の指導員は、要望に答えられるように研修を積んでいかなければなりません。これからは児童館のソフト面での運営を主に改善していきたいと思います。

皆様の任期は今年度で終わりますが、役職でやっていただく場合は引き続きよろしくをお願いします。